

2025 年 6 月 13 日

各 位

会社名 株式会社フジ・メディア・ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 金光 修
(コード番号 4676 東証プライム)
問合せ先 専務取締役 清水 賢治
(TEL. 03-3570-8000)

**議決権行使助言会社 Glass Lewis 社による
当社第 84 回定時株主総会議案に対する賛否推奨レポートについて**

当社は、議決権行使助言会社である Glass Lewis（以下、「GL 社」といいます。）が、2025 年 6 月 25 日開催予定の当社の第 84 回定時株主総会（以下、「本定時株主総会」といいます。）に上程しております会社提案「取締役（監査等委員である取締役を除く。）7 名選任の件」について 7 名中 6 名に、「監査等委員である取締役 4 名選任の件」について 4 名中 3 名について賛成を推奨し、株主提案である「監査等委員でない取締役 12 名選任の件」について 12 名中 7 名に反対、5 名に賛成を推奨するレポートを公表したことを確認いたしました。

当社といたしましては、GL 社より会社提案候補者の大多数が賛成推奨を受けた点については、当社取締役会の意見が概ね支持されたものと受け止めています。

他方、会社提案候補者 11 名のうち反対推奨を受けた 2 名について、そのうち 1 名は他社の兼職が多いこと、監査等委員である取締役候補者の 1 名（社内出身候補者）は、監査等委員として独立性がないこと、という点が反対理由として挙げられています。

しかしながら、前者については当社を含む重要な本邦上場会社の兼職は 3 社で、うち 1 社は代表取締役社長 CEO 職であります。当社における職務を遂行する上で問題なく時間を確保できる旨を事前に確認しています。また、後者については、監査等委員会の構成は 4 名中 3 名が独立役員（構成比率 75%）となる予定であり、監査等委員会の客観性・独立性は十分であると当社としては判断しており、さらに、社内の業務に精通しているメンバーが監査等委員に加わることは監査の実効性を高める上で有用と考えております。

したがって、当社といたしましては、会社提案候補者 11 名全員が適格であり、当社が告示した「改革アクションプラン」を遂行していく上で最適であると考えております。

また、GL 社は、株主提案候補者 12 名のうち、5 名についても賛成推奨を行い、7 名については反対推奨を行っておりますが、当社といたしましては、会社提案候補者 11 名に加えて、GL 社より賛成推奨を受けた 5 名（いずれも男性）を加えることは、当社における抜本的なガバナンス改革の一環として告示した取締役会構成の考え方である、取締役会員数のコンパクト化による実効性向上、女性比率の引き上げに

よる多様性確保といった方向性にも反することとなり、会社提案候補者 11 名による取締役会構成が最適と考えております。

当社取締役会は、今回の事案への反省を踏まえて改定されたガバナンス体制による厳正かつ公正なプロセスに則り、会社提案および株主提案双方の取締役候補者の検討を行いました。特に、会社提案の取締役候補者については、幅広いステークホルダーの声を聞き、ご推薦いただいた方の中から選定しております。具体的には、様々な機関投資家、様々な団体、広告スポンサー等の皆様に対して当社のガバナンス向上に何が必要かを聞き、そこでお名前の方が上がった方をリストアップいたしました。その中から、当社が策定した改革アクションプランを実現するのに最適な候補者を、経営諮問委員会、経営刷新小委員会での議論を経て、最終的に取締役会で決定しております。従いまして、社外取締役候補者全員が、ご経歴からも分かります通り、極めて独立性の高い方となっております。

株主の皆様におかれましては、当社招集通知をご参照いただき、当社の改革に向けた取締役会の意見へのご理解を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

なお、本資料も含め、皆様からお問い合わせいただく当社の経営改革に向けた取り組みを、特設サイトにまとめておりますのでご参照ください。

特設サイト：<https://www.fujimediahd.co.jp/reform/>

以上